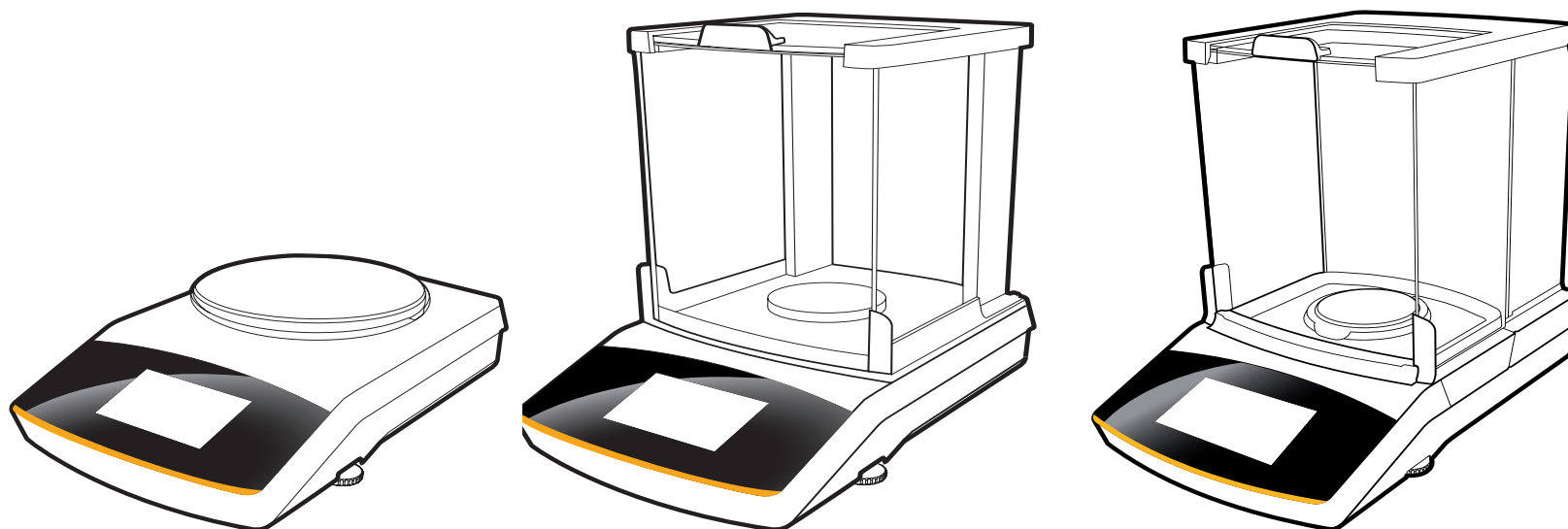
# Secura®、Quintix®、および Practum®シリーズのモデル用アプリケーションガイド

**クイックガイド**

密度
チェックひょう量
カウンティング
統計
ひょう量
正味合計
調配合
パーセント
（ひょう量）
ホールド
（保持）
単位
（変換）
平均化
（動物ひょう量）

# 天びんのタッチスクリーン

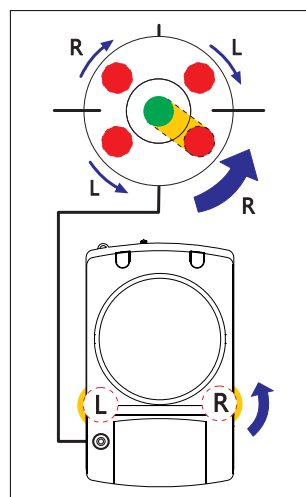
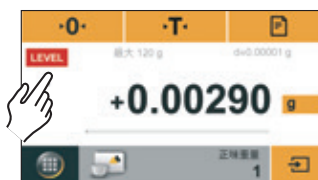
1 ツールバーには、現在使用できるボタンが表示されます（ゼロ、風袋引き、GLP印字、印字（データ出力））。
2 計量データの行
3 算出した値を示す警告アイコン
4 計量された現在の測定値または値
5 ひょう量単位と表示の正確さの切換え用キー
6 アプリケーションを実行するためのキー
7 アプリケーションツールバー：選択したアプリケーションのデフォルト設定
8 メニューキー：アプリケーションと機能の選択モードの切換え用
9 Secura®モデル：最小試料量SQmin
10 バーグラフ：使用容量を示す目盛り付きの表示
11 ひょう量の正（または負）符号
12 ひょう量の種々な表示モードの切換え用キー
13 動作状態と警告を示すためのフィールド

**開始ウィザード**

機器を初めてオンにすると、ウィザードが自動的に呼び出されます。対話型のディスプレイに表示される指示に従って、言語、日付、時間、および日付と時間の形式の設定を行ってください。

必要に応じて、[設定]メニューで後からお客様の選択を変更することができます。

# レベリング

正確な計測結果を確保するために、設置場所を変更した場合は、変更のたびに天びんの水平調整を行う必要があります。

**Secura®天びん**

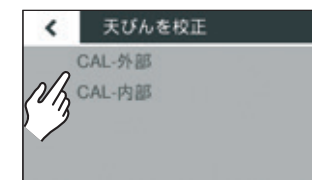
[レベル]がディスプレイに表示されたら、天びんを水平調整する必要があります。
ひょう量皿に負荷がかかっていないことを確認します。[レベル]を押します。
対話型のディスプレイに表示される指示に従ってください。

**Quintix®天びんと Practum®天びん**

図のように、気泡が水準器の円の中心に位置するまで、左右のレベリングフットを回します。

# 校正と調整のクイックガイド

最初に天びんを操作する際に、あるいは設置場所を変更するたびに、操作中に一定の間隔において、校正と調整を組み合わせた手順を実行する必要があります。
Practum®シリーズ天びんを使用している場合は、下記のように手動でこの手順を実行する必要があります。Secura®シリーズおよびQuintix®シリーズでは、この手順が自動的に実行されます。

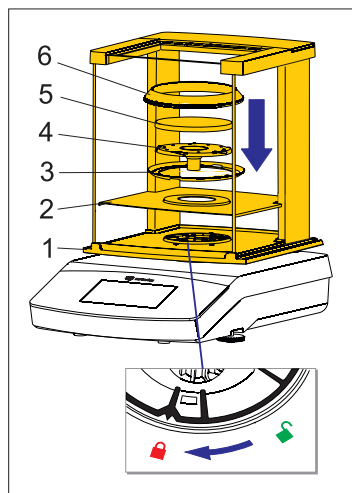
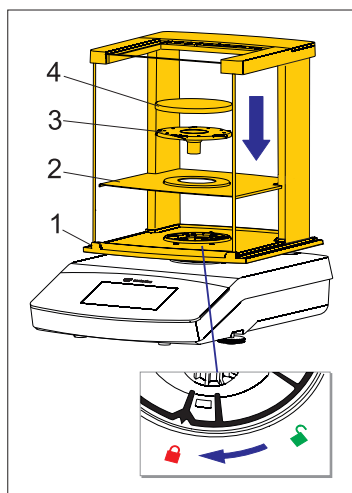
[CAL]に触れて、調整機能にアクセスします。

外部調整を行うには、[CAL-外部]を押します。

·0· を押してから **START** を、押して天びんをゼロに設定します。表示された校正用分銅をひょう量皿の中央に乗せます。天びんは自動的に調整を行い、次に操作モードに切り替わります。

# クイックガイド

## 風防付きの天びんの最初の操作

### Secura®、Quintix®、およびPractum®

モデル64/124/224/213/313/513/613/1103

Secura®天びん

Quintix®天びんとPractum®天びん

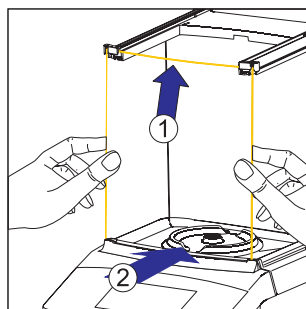
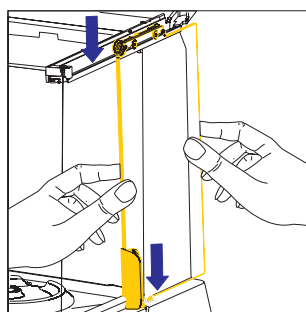
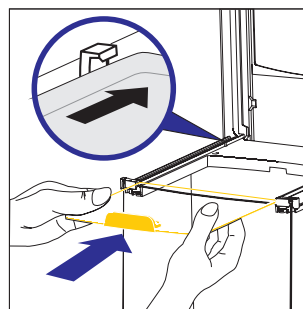
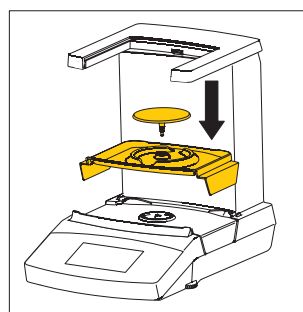
以下の部品を記載された順番で取り付けます。

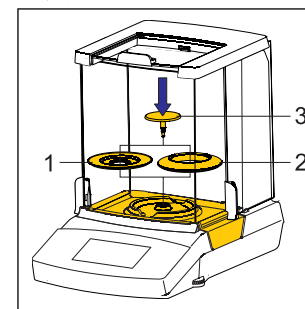
- 使用中粉塵カバー
- 風防のロックを[ロックをはずす]の方向に回します。
- 風防(1)を天びんの上に置きます。
  注：両手を使って、風防の一番上の支柱を持ちます。
- 側部ドアを一番後ろまでスライドさせます。
- 風防のロックを[ロックする]の方向に回します。
- シールドプレート(2)、センタリングリング*(3)、ひょう量皿サポート(4)、ひょう量皿(5)、および風防リング*(6)を天びん上に配置します。

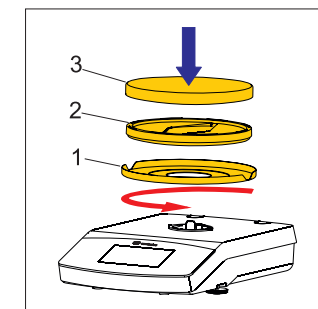
注：風防を清掃する方法の詳細については、取扱説明書の「管理とメンテナンス」の章を参照してください。

* 0.1mgの読取限度のSecura®モデルの場合のみ

### Secura®およびQuintix®

モデル 26/35/65/125/125D/225D/324

1.前面パネルの挿入
- カバーを開きます。
- 上部パネルと下部パネルを挿入します。

2.側面パネルの挿入
- 風防ガイドにパネルを挿入します。

3.上部パネルの挿入
- 風防のガイド上にパネルを配置して、パネルを後ろに押します。

4.収集容器とひょう量皿の挿入
- 最初に収集容器、次にひょう量皿を所定の位置に配置します。

モデル Secura® 26:

5. ひょう量チャンバーの中に、以下の部品を順番に置きます。
- 収集容器
- 2つのシールドディスク(1か2)のうちの1つ
- ひょう量皿(3)

## 風防のない天びんの最初の操作

以下の部品を記載された順番で取り付けます。

1 使用中粉塵カバー

2 シールドディスク(1)を配置し、所定の位置に確実にロックされるまで時計回りに回します。

3 ひょう量皿サポート(2)とひょう量皿(3)を配置します。

開始手順の詳細については、取扱説明書または詳細が記載されたユーザーマニュアルを参照してください。

# 6つの手順によるアプリケーションへのクイックガイド

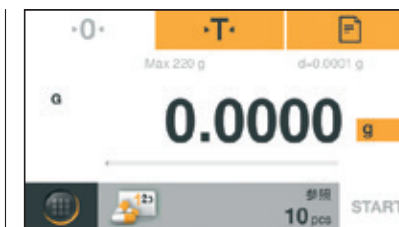
## カウンティング

お使いのザルトリウス天びんの機能をよく理解して、同一の試料の計数から開始します。天びんは、個数と総重量を示します。

*

1

メニューキーを押し、アプリケションの選択モードにアクセスして [カウンティング]を選択します。

2

天びん上に空の収集容器を置き、·T·で風袋引きします。

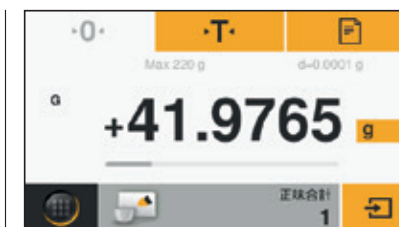
## 調配合**

処方が用意されている状況で、総重量を常に認識しながら、完全なトレーサビリティとともに様々な成分を迅速に計量する必要があるとします。
この場合、「調配合」アプリケーションを使用します。

*

1

メニューキーを押し、アプリケションの選択モードにアクセスして [調·配合]を選択します。

2

天びん上に空の容器を置き、·T·で容器重量を風袋引きします。

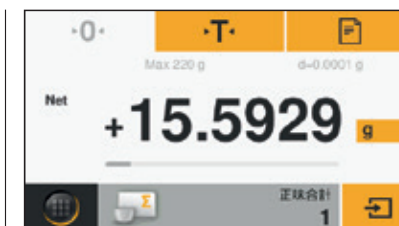
## 正味合計**

処方に従って成分を調合する必要があっても、これらの成分を後で調合する必要がありますか?
アプリケーション「正味合計」を使用すると、様々な容器内の個々の成分を計量して、いつでも総重量を呼び出すことができます。

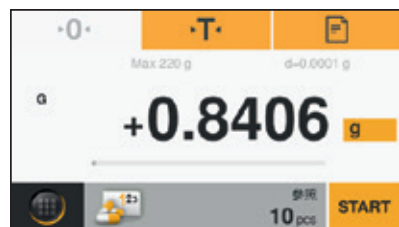
*

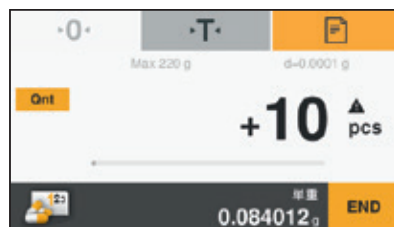
1

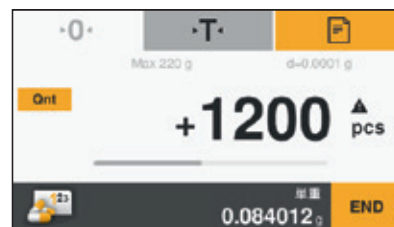
メニューキーを押し、アプリケションの選択モードにアクセスして [正味合計]を選択します。

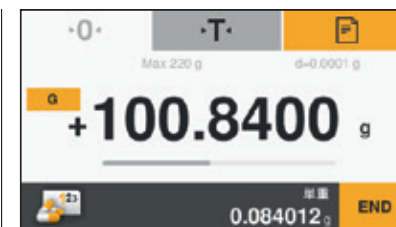
2

天びん上に最初の空の容器を置き、·T·で風袋引きします。
次に、に触れて成分1を計量し、メモリーにその値を保存します。

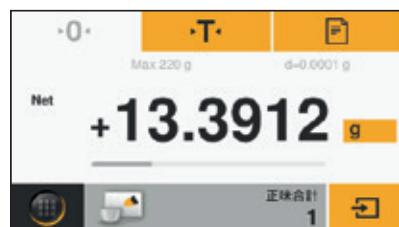
* これらのアプリケーションのビデオをご覧になるには、QRコードをスキャンするか、http://www.sartorius.com/manual-securaにアクセスしてください。
** Quintix®およびSecura®で使用可能

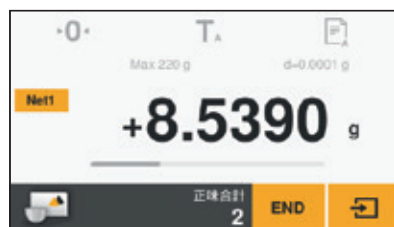
3

参照用の個数の試料（デフォルトは5個）を容器に入れ、**START**を押します。

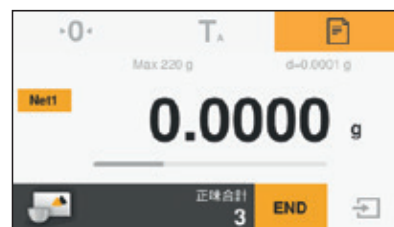
4

容器に入れた参照用の試料の個数が表示されます。すべての試料を容器に入れます。

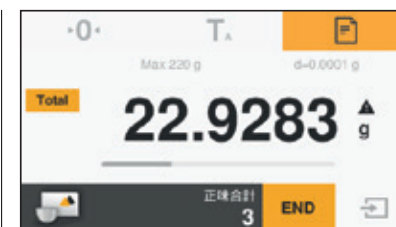
5

天びんのディスプレイに試料の計数が表示されます。[**Qnt**]を押して、総重量を表示します。

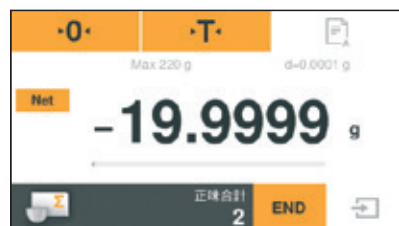
6

試料の総重量が表示されます。

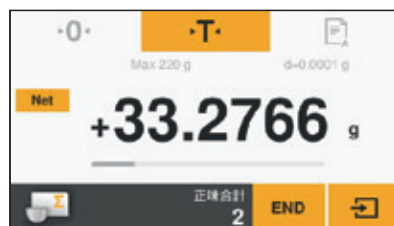
3

最初の成分を容器に入れて、を押してこの成分を保存します。

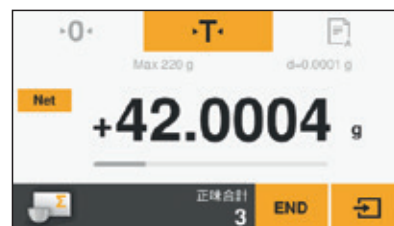
4

次の成分を容器に入れて、を押してこれを保存します。

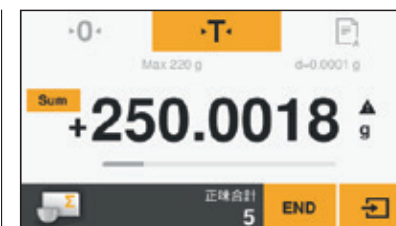
5

必要に応じて、追加の成分を入れることができます。[**Net1**]に触れて、総重量を表示します。

6

総重量が表示されます。必要に応じて、追加の成分を入れることができます。

3

最初の試料を天びんから取り除くと、ひょう量の値は負の値に変化します。

4

ここで、天びん上に新しい容器を置き、·T·で風袋引きします。次に、成分2を入れて、で確定します。

5

追加の試料を計量するには、この手順を繰り返します。ここまでに加算された値を表示するには、[**Net**]に触れます。

6

保存されたすべての試料の合計が表示されます。

# 統計**

様々な試料のグループ全体を保存する必要がありますか?
お使いのザルトリウス天びんは、読取り値を統計メモリーに移行して、主要な統計パラメータに関するレポートを作成します。

*

1

メニューキーを押して、アプリケーションの選択モードにアクセスして [統計]を選択します。

2

各計量プロセスの後に結果を印刷する必要があるのかどうか、また、天びんを自動的に風袋引きするのかどうかを選択し、チェックマークに触れてこの選択を確定します。

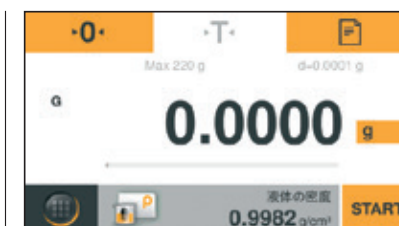
# 密度

不規則な形状の固体の密度を厳密に測定する必要がありますか?
アプリケーション「密度」とザルトリウス密度測定キットを使用して、例えば貴金属やプラスチックで構成される部品の品質を厳密に計算します。

*

1

まず、取扱説明書を参照して、お使いの天びんにザルトリウス密度キットを取り付けます。メニューキーを押して、[密度]を選択します。

2

お使いの天びんを風袋引きします。灰色のインターフェースに触れて、平均密度と密度測定結果の正確さを設定します。

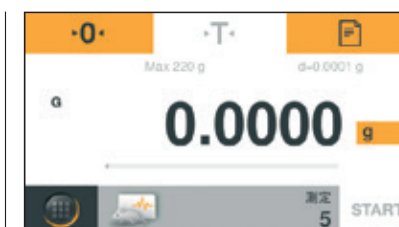
# 平均化(動物ひょう量)

極めて不安定な環境で計量する必要がありますか?
あるいは、動きの激しい、マウスの体重を測定する必要がありますか? このアプリケーションを使用すると、ひょう量を正確に測定して、トレーサビリティが実現される結果を取得できます。

*

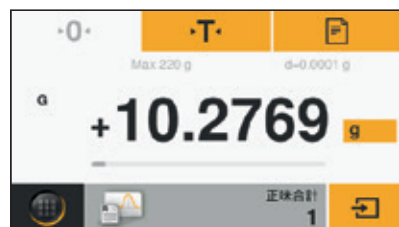
1

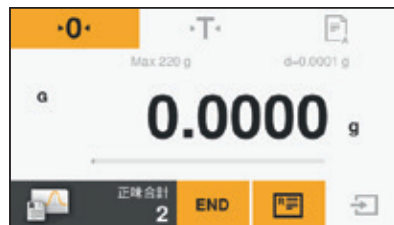
メニューキーを押して、アプリケーションの選択モードにアクセスして [平均化(動物ひょう量)]を選択します。

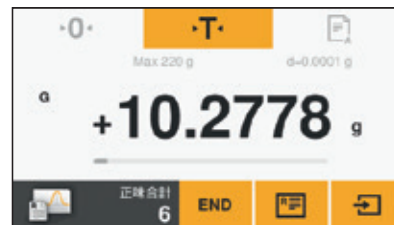
2

灰色のバーを押して、平均する回数を指定します。

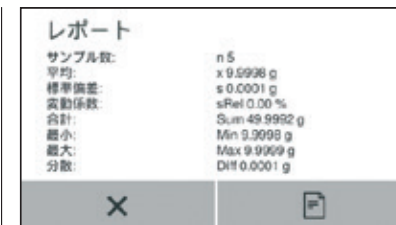
* これらのアプリケーションのビデオをご覧になるには、QRコードをスキャンするか、http://www.sartorius.com/manual-securaにアクセスしてください。

** Quintix®およびSecura®で使用可能

3

·0·を押して天びんをゼロに設定します。天びん上に最初の試料を置き、[icon]に触れて値をメモリーに保存します。

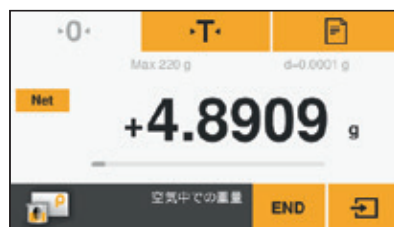
4

最初の試料を天びんから取り除くと、表示は「0」に変化します。

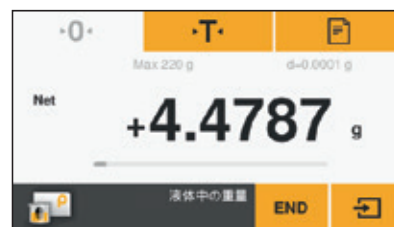
5

同じ方法によって続行し、さらに試料を計量します。[icon]を押して、結果を表示します。

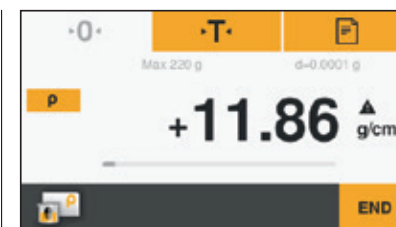
6

ここでは、レポート形式で結果が表示されます。

3

希望する値を設定し、チェックマークを押してこれらを確定します。次の画面で、**START** を押します。

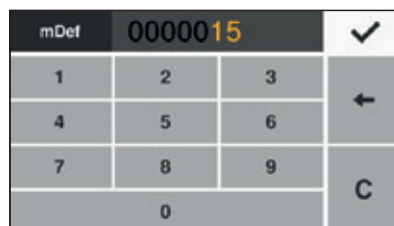
4

計量する試料を密度キットの上部ひょう量皿に置き、その空気中でのひょう量を表示して、[icon]キーを押します。

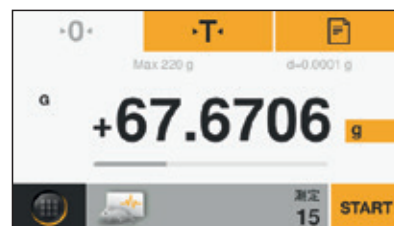
5

ここで、液体で満たしたビーカーの試料ホルダーに計量する試料を入れて、[icon]を押します。

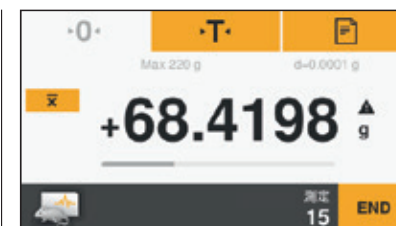
6

天びんは、固体の計算された密度を表示します。

3

この回数は、工場出荷時に5回の計測に設定されています。ドットを押すことで、他の値を入力できます。

4

例えば、15回の計測を入力し、チェックマークを押してこれを確定します。

5

試料を天びんに置いて**START**を押し、不安定な状況の下での計量を開始します。

6

平均化された結果が表示されます。

# サービス

**UAPに従った最小試料量の判断、SQmin機能の設定（Secura®のみ）**

ザルトリウスは、お使いの天びんに対するSQmin機能の設定を提供することができます。

ザルトリウスサービスは、お客様の品質保証システムの仕様に基づいて、許可される最小試料量を判断し、この値を天びん内に保存します。SQmin機能の構成は、証明書内で文書化されます（"Balance Test According to USP"）。

SQmin機能を使用して作業を行う場合、重量値はデフォルトの最小試料量と比較されます（SQmin = 試料量の最小値）。この方法によって、計量結果がデフォルトの最小試料量を確実に超えるようになります。

安全ステージの設定によっては、SQmin未満の計量結果がプリンターまたはコンピュータを介して出力されず、天びんのディスプレイ内で明確にマークが付けられて表示されます。

SQmin機能を使用すると、計量結果がUSP（United States Pharmacopeia：米国薬局方）指令に確実に準拠するようになります。

Sartorius Lab Instruments GmbH & Co. KG
Weender Landstrasse 94–108
37075 Goettingen, Germany

電話 +49(0)551.308.0
ファックス +49(0)551.308.3289

www.sartorius.com

# アクセサリー

**一般情報**

| | |
|---|---|
| 標準的な研究室天びん用電池パック | YRB11Z |
| 以下の読取限度を備えたモデル用風防： | |
| 1mg | YDS02SQP |
| 0.01g \| 0.1g \| 1g | YDS01SQP |

| | |
|---|---|
| 以下の読取限度を備えたモデル用使用中粉塵カバー： | |
| ≤ 0.01mg | 要求に応じて供給 |
| 0.1mg \| 1mg | 6960SE01 |
| 0.01g \| 0.1g \| 1g | 6960SE02 |
| 以下の読取限度を備えたモデル用粉塵カバー： | |
| ≤ 0.01mg | 要求に応じて供給 |
| 0.1mg \| 1mg | 6960SE03 |

**密度測定**

| | |
|---|---|
| 以下の読取限度を備えたモデル用密度測定キット： | |
| 0.01mg \| 0.1mg \| 1mg | YDK03 |
| 10mg | YDK04 |

**校正用分銅**

| | |
|---|---|
| 多様な分銅、パンフレット"Weights and Weight Sets"も参照 | 要求に応じて供給 |

| | |
|---|---|
| **研究室熱転写プリンター、適正試験所基準に準拠** | YDP30 |
| 研究室プリンター用プリンター用紙 | 69Y03285 |
| 研究室プリンター用連続ラベル | 69Y03286 |

| | |
|---|---|
| **標準研究室プリンター** | YDP40 |
| 標準研究室プリンター用プリンター用紙 | 69Y03287 |

**Mini USB用データケーブル**

| | |
|---|---|
| Mini USB/USB A用データケーブル | YCC04-D09 |
| Mini USB/9ピンRS-232用データケーブル | YCC03-D09 |
| Mini USB/25ピンRS-232用データケーブル | YCC03-D25 |

**ひょう量台**

| | |
|---|---|
| 正確で確実な計測を目的とした、合成石使用の木製ひょう量台 | YWT09 |
| 振動低減機能を備えた、合成石製ひょう量台 | YWT03 |
| 微量天びん、分析天びん、精密天びん用壁掛けコンソール | YWT04 |

本書は塩素を使用しないで漂白された紙にドイツで印刷しました。仕様は予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。| W
発行番号：WSE6014-j150503 | 注文番号：98648-020-24